

●ながおか 市政だより

1996
3

No.499

編集・発行/長岡市広報課 〒940 新潟県長岡市幸町2の1の1 長岡市役所 ☎0258・35・1122

平成8年3月1日発行



介護の基本は、思いやり

介護の問題は家族だけで抱え込んでしまわずに、福祉サービスを上手に利用したいもの。年をとっても住み慣れた自分の家で暮らしたい…。そんな人間として当然の欲求を、介護のプロとして支えるのがホームヘルパーです。介護技術を身に付けたい人やホームヘルパーになりたい人を対象に、毎年開催している「介護マンパワー養成研修」。食事、入浴、排せつ、リハビリ、施設での実習と、介護の基本をみっちり学びます。(2月14日高齢者センターけさじろで)

主な内容

- 「高齢者センターまきやま」のオープン(P2)
- 宮内地区に児童館と福祉センター完成(P3)
- インターネット利用のマルチメディア研究会発足(P3)
- 平成8年度予算案(P4-13)
- 内閣総理大臣賞受賞・大手高校生物部(P17)
- 市制施行90周年ロゴマーク(P20)



金緑色に輝く、体長1.4cm程のゴミムシ。北海道～九州、シベリア、朝鮮半島に広く分布する。平野部を主な住み場所とするが、長岡近郊では特に信濃川河川敷に多い。越冬は朽木や土中で行うが、時には50頭を超える大集団を形成する。危険を感じると尻から白色のガスを出し、誤って目に入ると痛みが続く。ゴミムシやオサムシの類は同様な習性を持つものが多く、注意が必要である。

NAGAOKA
ナガオカ
ネイチャー スコープ
3月 自然観察



スズメより一回り小さい可愛らしい鳥。極北地方で繁殖するが、日本への渡来数は不規則で、全く見られない年もある。長岡を含めて県内で多く観察されたのは、1987年の冬、その後は目立った渡来を見ていない。全体に地味な色彩であるが、額のところが一点の紅が特徴である。

ア
オ
ゴ
ミ
ム
シ

ベ
ニ
ジ
リ



8020をめざして
～歯の定期検診を！～

むし歯や歯周病は、他の多くの病気とは違って、ほとんどの人が一生の間に一度は経験する病気のひとつです。年を取れば入れ歯になると決め込んでいる人が多いのではないのでしょうか？ でも、あなたの歯は大切にすれば一生使うことができます。

80歳で20本の歯を残そうという運動が8020運動ですが、これは正しい食習慣と食後の歯磨き、そして定期検診を中心としたホームケアによって可能になります。生活習慣として、ぜひ実行していただきたいものです。

歯の痛みに耐えきれず、歯科医院に駆け込んで、処置を受けて痛みが消えるとケロリと次回から治療を怠る人がたまにいます。そういう人は例外としても、何回か治療を続けてから、中断してしまう人がいます。

治療中の歯をそのまま放置しておく、今までの治療が無駄になるだけでなく、ますます悪化して大掛かりな治療が必要になり、時には歯を保存することが不可能になってやむなく抜歯、ということもあります。

時間と経費が増大し、ずっと続けていけばこんなに損をしなくても済んだのにと後悔される残念なケースも非常に多いのです。もし、転勤や多忙などの理由でやむを得ず中断したいときは、その旨を歯科医師に告げて、それなりの処置をしてもらい、必ず再開するという方法をとるとよいでしょう。また、治療が終わってしまうと、つい歯の痛かったことを忘れがちですが、二度とそのような痛みを経験しなくてもよいように、定期的に歯科医院を訪れ、口の中のチェックを受けることが重要です。

最低一年に一回、できれば一年に二回はチェックを受けましょう。早期発見、早期治療が時間的にも経済的にも、最も負担の少ない治療につながるからです。

◇
◇
これでひとまずシリーズを終わります。大切な歯を守り、笑顔で毎日を過ごしましょう。

(長岡市歯科医師会)

みなさんも、
市制施行90周年の
ロゴマークを
どうぞご活用ください



ロゴマークは、川の流れる木々の葉をモチーフにデザイン。長岡市のもっと豊かな自然の美しさや優しさを表現しました。

長岡市は明治39(1906)年4月1日に市制を施行。きたる平成8年4月1日で、90周年を迎えます。市では、平和の森公園の整備、長岡リリックホール開館記念事業、市政だより縮刷版の発行…などなど、平成8年を通じていろいろな記念事業を実施する予定です。そこでこのたび、そのシンボルとなるロゴマークをつくりました。このロゴマークを、市民のみならず、ぜひ活用いただきたいと思っています。平成8年度に行われる催し物の、ポスターやチラシなどにどうぞ。詳しくは、企画課☎39・2204までご連絡ください。

市制施行90周年ロゴマーク



NAGAOKA
90TH ANNIVERSARY

長岡市制90周年



▲宮内地区の児童館と福祉センター

福祉コミュニティ推進の拠点 「高齢者センターまきやま」4月オープン

横山町にこの四月「長岡市高齢者センターまきやま」(仮称)がオープンします。この施設は「長岡市高齢者センターけさじろ」に次ぐ、市内二番目の「福祉コミュニティ

「福祉コミュニティ」で、福祉コミュニティづくりの中心的な役割を担う施設です。施設の構造・規模は、鉄筋コンクリート造り三階(一部四階)建て、延べ床面積約二千六百平方メートル。つぎのような機能を持っています。

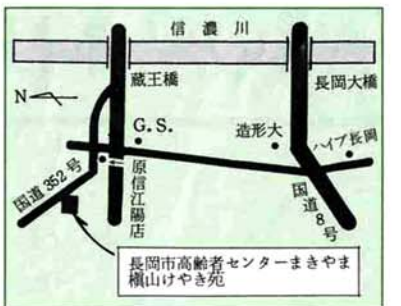
- ①老人福祉センター
高齢者をはじめ多くの市民が憩い、余暇活動を楽しむ、世代間の交流や親睦を図る施設です。八十一畳の広間をはじめとして、二つのホール、四つの和室、交流和室、浴室、マッサージ室などがあります。健康の増進や親睦を図る場として、別棟で約五百平方メートルの広さの軽運動ホールも備えています。
- ②デイサービスセンター
家庭で寝たきりの人や、体が弱い人をリフトバスで送迎し、入浴サービス、日常動作訓練、食事、休養などによっ

て、一日楽しく過ごしていただく施設です。

- ③在宅介護支援センター
在宅で介護に当たっている家庭のために、二十四時間体制で緊急時の対応や相談に応じる施設です。事務室、相談室、介護用品展示室などがあります。
- ④ボランティアルーム
地域ボランティアの活動や、給食サービスを行う場となります。
- ⑤ヘルパールーム
在宅の要介護者に対する支援を行います。

センターの隣接地で完成間近となっているのが、特別養護老人ホーム「横山けさじろ」です。長岡市と近隣市町村でつくる長岡三古老人福祉会が建設

「長岡市高齢者センターまきやま」のホトリは、四月六日、「けさじろ」とともにオープンに先立って一般公開を四月六日、七日に行いますので、お誘い合わせでお出かけください。



▲庭にはケヤキやマツの古木がそびえる「けさじろ」

宮内地区に 児童館と福祉センター完成へ

児童を健全に育成するための拠点施設として、小学校単位で建設を進めているのが児童館です。この四月には宮内小学校区にオープンします。同じ建物のなかには、福祉コミュニティ地区センターとして「宮内地区福祉センター」(仮称)を併設し、子どもから高齢者までがともに

活動し、ふれあう施設となります。児童館は、延べ床面積約六百一十一平方メートルで、百二十畳程度の広さを持つ遊戯室と、児童室、図書室があります。運営は地元のみなさんでつくる「運営委員会」が行い、館長のほか、四人の児童厚生員が子どもたちの育成・指導

にあたることになっています。また、子育て支援事業として、放課後児童対策事業(児童

マルチメディア研究会を設立

インターネットの利用やマルチメディア分野への進出を促進するため、長岡市は「マルチメディア研究会」を今月中に発足させることにしました。

西暦二〇一〇年には市場規模百二十三兆円、雇用の創出が二百四十万人と予測されているマルチメディア(郵政省が平成六年に発表した中長期ビジョン)。いま、この分野に熱い視線が注がれています。

長岡市の地場産業にとっても、マルチメディアの活用は大きな課題です。そこで、研究会を設立して具体的活動を

童クラブ)の実施を予定しています。福祉コミュニティ地区センターは、面積約三百八十六平方メートル。三十五畳の和室のほか、洋室、大小の集客室、調理室を備えています。センターは、地域の高齢者

のみなさんのレクリエーションや余暇活動の場となるとともに、会食サービス、介護教室、健康づくり教室、ボランティアによる給食サービス、調理実習などの会場となります。

始めることにしたものです。発足に先立って開催された講演会で、研究会のコーディネーターでもある長岡技術科学大学教授の花本真一さんは、「自動車産業にたとえれば、新たに自動車のメーカーをめざすのが無謀なように、パソコンメーカーをめざすのは無理がある。しかし、車を使った宅配便や運転代行業なら新規参入も可能。そこで、マルチメディアで宅配便や運転代行業にあたるものは何か、と考えていけばビジネスチャンスが見つかるはず」と指摘し、こうしたことについて研究会で具体的に考えていきたいと

抱負を述べました。マルチメディア研究会は、市内企業から会員をつのり、四月から会合を重ねながら研究を進めていくことにしています。入会の申し込みは、三月八日(金)までに企業振興課39・2222へどうぞ。

※音声、文字、静止画、動画を同時に扱う情報伝達手段のこと。デジタル技術を基礎とし、双方向性を持つのが特徴。その先駆的存在として注目を集めているのが、世界中のコンピューターネットワークを接続したインターネット。

平成8年度予算案

総額 1,165億円
伸び率 5.2%

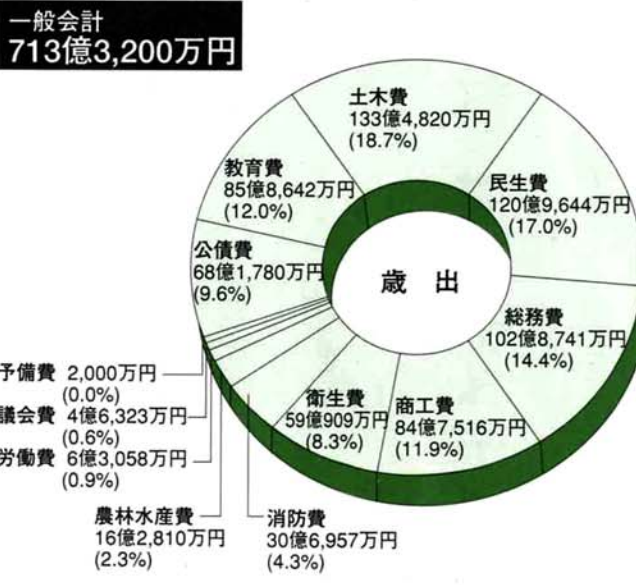
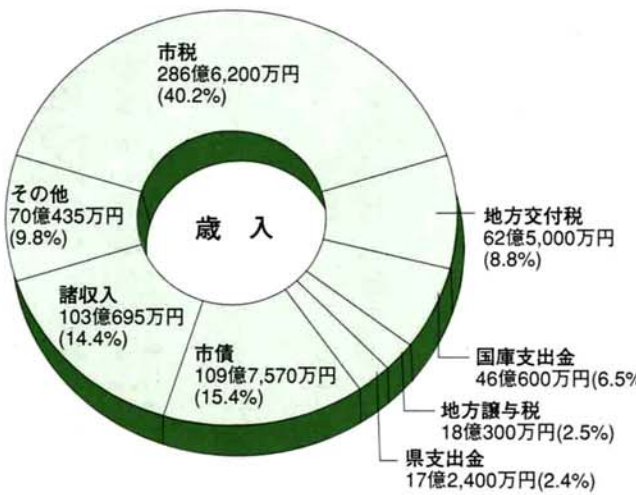
3月議会に提案

長岡市の平成八年度予算案がまとまり、三月定例会市議会に提案されることになりました。

予算の総額は、一千六百六十五億四百五十万円で、前年度に比べて五・二％の増（うち一般会計は七百十三億三千二百万円、増）。引き続き厳しい財政状況のなかで、市民生活の安定・向上を図り、地方分権の受け皿となる基盤づくりを推進するため、積極型の予算となっています。

予算案は、次の基本方針によって編成

- (1)市民が安全に、また安心して暮らせるよう、震災・水害・雪害対策を充実・強化する。
- (2)高齢社会に対応して、在宅福祉をさらに充実させるなど「福祉コミュニティ構想」を積極的に推進するとともに、医療体制の整備・確立を促進する。
- (3)新しい時代の流れに柔軟に対応し、社会に貢献する人材を育成するなど「心と個性をほぐす教育・文化」の充実・向上を図る。



一般会計 713億3,200万円

特別会計 380億4,320万円

水道事業会計 71億2,930万円

総計 1,165億 450万円

〈会計別予算額〉

- 国民健康保険 84億9,950万円
- と畜場 3億2,370万円
- 下水場 132億 350万円
- 簡易水道 1億3,270万円
- 卸売市場 1億1,340万円
- 八方台休養センター 3,230万円
- スキー場 1億5,200万円
- 駐車場 2億6,870万円
- 老人保健 144億6,850万円
- 農業集落排水 8億4,890万円

防災都市

拠点避難所30カ所に 救護所を開設

阪神・淡路大震災級の地震が長岡市で発生した場合を想定した震災シミュレーションをはじめ、現在「長岡市地域防災計画」の見直しを進めています。

長岡市内の避難所は百二十五カ所。そのうち三十カ所を

拠点避難所として位置づけます。

災害時には拠点避難所に救護所を開設し、被災者の避難、救護を行います。そのため医療資機材や救出機具、毛布などを備蓄します。

自主防災組織を育成

災害時の被害を最小限にとどめるには、地域住民の協力した避難行動や初期消火、救助活動がカギを握ります。そこで防災活動を組織的に行えるよう自主防災組織を積極的に育成します。新年度は地区への説明会、防災用資機材の配備、防災訓練や救命講習会などを行います。

また、個人の木造住宅の耐震改修を促進するため、耐震診断のシステムづくり、診断

100立方メートル級の耐震性 大型防火水槽を設置

災害時の飲料水と消火用水を確保するため、飲料水兼用の防火水槽（百立方メートル）を設置します。市内三カ所に設置する予定で、現在、一基目を学校町二丁目に建設中。新年度は大島西公園（大島本町五）に設置します。

そのほか、四十五立方メートル級の防火水槽を三カ所に設置、ファイバースコープ、地中音響探知機などの高度救助用資機材を充実させ、災害時に備えます。

消防緊急情報システムで 災害弱者対策を充実

通信指令装置等の更新にあわせ、最新の消防緊急情報システムを整備します。一一九番通報するだけで災害発生場所を特定できる発信地表示装置の導入によって、子ども、外国人などからの通報でも、迅速な出動が可能になり、救命率の向上につながります。

災害対応体制の充実

災害情報を素早く収集し迅速、的確な対応を行うため地域防災無線を増設するとともに、長岡市の震度を把握するための計測震度計表示システムを設置し、災害対応体制を充実します。

雨水総合排水計画を策定 水害のないまちに

昨年の水害を教訓に、湛水地区の解消を図るため、市内四カ所で排水ポンプの設置などの対策を進めます。また、水害の抜本的解決のため、雨水総合排水計画を二カ年かけて策定します。

河川の整備や融雪・消雪施設の整備などによって水害対策、雪害対策を充実させるほか、大雪・利雪の観点から雪国の未来を展望する、「ゆきみらい'97 in長岡」を平成九年二月に開催します。

主要事業の概要（単位：万円）

- 第二次新長岡発展計画の5つの都市像別にまとめました。
- 1 災害に強くなるおいのある 快適都市
- 2 快適な環境が整備されたまち 環境共生モデル都市（エコシティ）の形成
 - エコシティ推進シンポジウムの開催、都市環境計画パンフレットの作成
 - 緑の保全・創出 一〇七六 長岡市花いっぱいフェアの開催、平成の森づくり市民植樹
 - 大規模公園の整備 七二二六 国営越後丘陵公園の建設促進、総合運動公園の基本計画
 - 河川環境の整備 二億九五七〇 ふれあい緑道（仮称）基本設計、福島江緑化事業（桜並木）、マイロード長岡の整備、信濃川アメニティパークの整備、河川・用排水路の整備、私設排水路整備事業補助
 - 生活道路の整備 二七億一三五一 道路の新設改良、橋りょう、道路舗装、交通安全施設の整備、防じん舗装、市道舗装事業補助、私道整備事業補助、鉄道横断施設の建設
 - 上水道の整備 一四億三六二二 大積高島町水道建設、太田地区水道建設、長岡ニコータウン水道建設、西部丘陵水道建設、水道管路近代化の推進、水質検査センターの建設ほか
 - 下水道の整備 八九億七四一三 公共下水道・特定環境保全公共下水道、流域下水道・農業集落排水施設の整備、水洗化の促進
 - 周辺環境の整備 四億四四三三 公園の建設（平和の森公園、河内公園、長峰公園ほか）、公園施設の整備、西陵の施設整備、街路の緑化ほか



自分たちのまちは自分たちで守る



みしま園での食事介護

さらに推進 福祉コミュニティ構想

地域の福祉活動の拠点となる福祉コミュニティ基幹センターが、川西地区に続いて北部地区で着工になります。二カ年事業で開設は平成十年の予定。将来は緑花センターと北地域図書館が併設され、三つの施設が一体となった「北

部グリーンコミュニティ施設」として整備されます。

福祉コミュニティ地区センターは、新組地区福祉センター（児童館併設）と新町地区福祉センター（蔵王の高齢者モデル住宅内）の整備、宮本地区福祉センター（児童館併設）の調査設計を行います。

24時間ケアサービス 本格実施へ

昨年十月からモデル事業を行ってきた「二十四時間ケアサービス」が、新年度からいよいよ本格的に始まります。夜間にホームヘルパーが二人一組で訪問し介護を行うもので、主な介護は、おむつの交換、体位の交換などです。

また、ホームヘルプ事業の充実のため、登録ホームヘルパーを増員します。

ショートステイや 移動入浴サービスも充実

ベッド数の増加で、ショートステイ（施設への短期入所）が充実します。延べ日数で、七年度三万四千五百日分だったものが新年度五万日分と大

幅な増加になります。

また、現在十日に一回程度利用できる移動入浴サービスは、七日に一回の利用が可能になります。

住宅改良ヘルパー 派遣制度を充実

移動を妨げる障害をなくするというバリアフリーの考えのもと、住宅改良への関心が高まっています。住宅改良（リフォーム）ヘルパー制度は、浴室、トイレの改造、廊下の段差の解消などの住宅改良の方法を、専門家がアドバイスするもの。新年度は五十五件分の予算を見込みました。また、住宅改造費の助成についても、引き続き行っていく予定です。

在宅介護支援センターの 増設

二十四時間対応で在宅介護に関するさまざまな相談に応じる在宅介護支援センターを、高齢者センターまきやまと中央総合病院内に開設します。これでは在宅介護支援センターは市内六カ所となります。

平成8年度予算案

この予算案は3月定例会で審議されます



着々と建設が進む長岡赤十字病院

日赤病院移転新築事業費を助成

高齢化社会を安心して暮らすために保健・医療・福祉の充実が欠かせません。新年度も長岡赤十字病院の移転新築（平成九年六月開院予定）事業に対し助成を行います。また、老人保健施設「悠遊苑」建設事業、短期入所、デイサービスなどの在宅サービスを専門に行う在宅複合施設建設事業に対し助成します。

骨粗しょう症の検診を スタート

高齢者が寝たきりになる原因の二〇％が骨折で、骨折の主な原因は骨粗しょう症といわれています。そこで新事業として骨の状態（骨密度）を測定します。その結果により、運動、栄養などの指導を行います。

好評の総合健診は、健康センターでの健診回数を二十一回に、地区での健診を市内五地区に増やします。

障害者基本計画の策定

七年度から取り組んできた

「障害者基本計画」の策定作業が八年度で完了します。現在、アンケート調査によるニーズの把握と障害者に対する実態調査が終わったところ。計画は、障害者の自立と社会参加を進めるため、市の諸施策に生かされることとなります。障害者の社会参加には、本人の目や手足となり介助を行うガイドヘルパーの存在が欠かせません。新年度は視覚障害者に加え、重度の肢体障害者のためのガイドヘルパー派遣事業がスタートします。

子育て支援体制を整備

少子化傾向のなかで、社会全体で子育てを支援する体制が求められています。そこで長岡市版エンゼルプラン（児童育成基盤整備計画）を一年間かけて策定し、保育サービスの充実をめざします。

保育所、児童館の整備は、新組児童館の建設、宮本児童館の調査設計、希望が丘児童センターの増築の設計、川崎西および山通児童館の用地取

良好な宅地の供給 一億九千七百八
新市街地の整備（古正寺、関原東部、
駅東地区土地区画整理事業）
住宅の建設促進 三億三千七百七
住宅政策マスタープランの策定、公営
住宅の供給、高齢者・障害者に配慮した
住宅づくりの支援、住宅建設等資金
の融資

雪に強いまち

雪雪街区の形成 一〇二
スノートピア計画の策定、がん木整備
事業補助
道路等除排雪の推進 一億六〇四七
融雪・消雪施設の整備、道路除排雪の
強化、モータープール（仮称）の建設
ゆきみらい97in長岡の開催 一八一九
▼自然にやさしいまち

環境基本計画の推進

地球環境保全活動の推進 六四〇
地球にやさしい生活展の開催、ごみ焼
却余熱利用施設基本計画の策定ほか
ごみの減量とリサイクルの推進四七四〇
公害防止対策の推進 一三〇五
公害等環境保全対策の推進、公害防止
施設改善資金の融資、地下水保全対策
の推進

廃棄物処理対策の推進

ごみステーションの整備、ごみ・し尿
収集、クリーン作戦の推進、柿埋立地
最終処分場の建設、長岡ニュータウン
廃棄物運搬用バイブライン、産業廃棄
物処理対策の推進ほか
環境衛生対策の推進 一三二八
合併処理浄化槽の普及、衛生害虫駆除
対策の推進

暮らしを守る安全なまち

震災対策計画の充実 二一六一
長岡市防災会議の開催、地域防災計画
書の作成、震災シミュレーションの実
施ほか
総合治水対策事業の推進 三八一三

消防・救急救助体制の充実強化

六億六〇八六
消防通信体制の強化、救急高度化の推
進、機械力等の整備、消防水利施設の
整備、消防団の機動化
地震等大規模災害対策の推進

災害対応体制の整備

一億九九〇二
災害対応体制の整備、災害時医療体制
の整備、避難所の整備、市民防災体制
の整備、消防体制の強化
地域防犯活動の推進 一九〇
防犯施設の整備 二二〇七
交通安全教育の推進 五二四
交通安全教育の普及および加入促進一五
消費生活の充実 七六五
消費生活相談事業、消費者啓発事業等

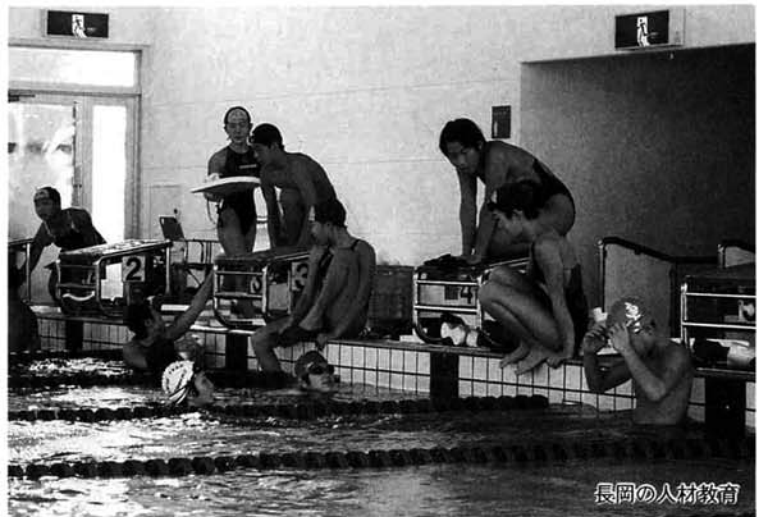
豊かな心と個性をはぐくむ 文化都市

▼いつでも学べる教育のまち
生涯学習推進会議の開催 四六
学習機会の充実 二五六六
全国生涯学習プラフェスティバルの開
催、少年・青年・成人教育の充実、高
齢者大学等の開催ほか
南地域図書館（仮称）の建設 一七〇〇
幼稚園の就園奨励 一億二二四六
義務教育・障害児教育の充実

「長岡の人材教育」の推進

五億七九四三
生徒指導の改善、児童・生徒・教職員
の健康管理、学校給食の充実、遠距離
通学児童生徒通学費補助、要保護・準
要保護児童生徒の就学援助等の教職員
研修の充実、心身障害児教育の充実
教育環境の整備 二九億九二九三
小中学校施設の整備、学校設備の整備
高校・高等教育の充実 一億四八〇九
高校教育の振興、高等教育機関の助成
財長岡市米百俵財団設立記念事業補助
五二二三

教育・文化



次代を担う人材育成のために

体育系、芸術系、言語系の各分野の専門指導者を配置し、子どもたち一人ひとりの才能を伸ばすことをめざす「長岡の人材教育」を小・中学校でスタートさせました。試行二年目の八年度は、中学女子バレーボールを二群から四群に増やすほか、英語指導員を一人増員。教育予算、施設設備の効率化をはかり、平成十年度の本格実施に備えます。

文部省の研究開発学校に指定された大島小学校では、県内で初めてカリキュラムに英語を取り入れます。国際化社会に対応し、簡単な英会話と外国文化を学びます。

人材の育成を目的とする長岡市米百俵財団では、米百俵デー（六月十五日）の制定、米百俵賞の創設、「米百俵と小林虎三郎展」の開催、海外高校留学奨学生派遣事業を行

造形大学大学院の設置

開学三年目を迎える長岡造形大学では、平成十年開設を目標に、大学院（総合造形研究科）の設置に取り組んでいます。新年度は大学院施設整備事業に対し助成します。

子どもにより良い環境を

様々な要素が絡み合ういじめや不登校の問題は、学校教育だけでなく、家庭や社会全体の問題としてとらえる必要があります。この問題をオープンに議論できるよう、さまざまな取り組みをはじめます。新年度は、子どもの環境を

考える機会として、パネルディスカッション等の開催、市民アンケートや市政たよりを使った情報提供などを実施します。教育相談や訪問指導なども引き続き充実させます。

計画的に進む学校施設の整備

桂小学校では校舎、屋内運動場、プールを改築します。青葉台中学校では屋内運動場

とステージを、上組小学校と豊田小学校ではステージを増築します。東北中学校では武道場を改築し、給食室を新築します。

南中学校と堤岡中学校では大規模改造を、川崎小学校と新組小学校では給食室の設計・調査を行います。今年開校する旭岡中学校ではプールを、関原中学校ではグラウンドのナイター設備を設置します。

生涯学習の場もさらに充実

生涯学習の核となる図書館。西地域図書館のオープンに続き、新年度は南地域図書館の調査・設計をはじめます。今後、計画されている北地域図書館を含め、中央図書館を核にした図書館ネットワークの整備で、より身近な図書館を実現します。

総合博物館は、七年度策定の基本計画を展示委員会で検討します。また、県立歴史民俗文化館の整備促進と、総合運動公園の基本計画の検討をさらに進めます。

長岡リリックホールいよいよオープン

平成六年度着工の長岡リリックホールが七月に完成、十一月にオープンします。九月末の千秋が原秋の祭典の際に、一般に公開されます。

市民参加型のイベントもたくさん予定されています。またリリックホールの初代レジデント・アーティストとなる澤和樹弦楽四重奏団（リリック・アソシエイト・アンサンブル）によるコンサートや市民への技術指導、学校ミニコンサートも実現します。

市民の文化活動を支援

語り継がれてきた昔話を題材に、地域の自然や歴史、文化を盛り込んだ創作オペレッタ「みるなの座敷」。配役も決まり、本番に備えて練習を開始しました。初演は十一月二十三日市立劇場です。中央図書館美術センターでは、彫刻の柳原義達展、手塚

治虫原画展を予定しています。国際交流を推進

ドイツの友好都市バンベルク市から、バンベルク・ユース・オーケストラが来岡。リリックホールでの演奏会と市民交流が実現します。

フォートワース市とは中・高校生を中心に、活発な交流が行われます。なかでも日米友好交流のため行われる日本祭り（全米で過去最大規模）にみこし、能楽、日本庭園関係者を派遣。長岡の歴史と文化を紹介します。

財団法人長岡市体育協会がスタート

生涯スポーツ熱の高まりをうけ、スポーツに対するニーズはますます多様化しています。そこで長岡市体育会（大正十年設立）の組織と財政基盤をさらに強化するため財団法人化し長岡市体育協会を設立。協会では基本戦略十カ年計画を立て、スポーツ人口の倍増、県チャンピオンの倍増を当面の目標に、競技力の向上、指導者の育成に力を入れ、

県立歴史民俗文化館完成予想図



これまで以上にスポーツ振興をはかっています。

大相撲夏巡業やスポーツフェスティバルも

今年最大のスポーツイベントは、大相撲夏巡業長岡場所と市民スポーツフェスティバルです。

大相撲長岡場所の会場は、ハイブ長岡（八月二十一日）。幕内全力士出場の楽しみな巡業（総勢二百五十人）となりそうです。市民スポーツフェスティバルは、九月二十一日陸上競技場での市民大運動会を皮切りに、二十三日まで全スポーツ施設を使っのスポーツフェスティバルの三日間となります。

青少年健全育成の推進 二二一四
青少年対策の総合的推進、青少年の非行化防止、家庭児童相談室
地区公民館の建設 四六九四
宮本公民館の実施設計・地質調査等、町内公民館建設補助

▼豊かな文化が育つまち
長岡市芸術文化振興財団の設立および支援 一億二〇五〇
文化活動の促進 一七七八
文化施設の整備と活用 三六億一六五五
長岡芸術文化ホールの建設および開館記念事業ほか
歴史的・文化的遺産の保存管理と資源の活用 二億四三二〇
郷土文化の保存と継承、文化遺産の保存と活用、郷土史料の整理・保存と歴史再発見、県立歴史民俗文化館（仮称）の整備促進、総合博物館展示計画の策定 五二一〇
非核平和都市推進事業 九五
民俗芸能等の後継者育成 三一一九
▼雪を楽しむまち
利雪・親雪事業の推進 九七
長岡雪しか祭り開催補助、ゆきみらい97 in 長岡の開催 九四六一

▼みんながスポーツを楽しむまち
生涯スポーツの推進 二二〇七
少年スポーツクラブの育成、市民体育祭・レクリエーション大会等の開催、学校体育施設開放、市民スポーツフェスティバル96の開催ほか
競技スポーツの振興 九三九
全国大会参加選手奨励、種目指定（飛込）強化、ジュニア競技力向上ほか
団体の育成 一億一三七六
財長岡市体育協会の設立および支援、指導者の養成と確保 九四六一

▼温かい心のかよあつまち
高齢者施設の整備 五億八七〇五
福祉コミュニティ基幹センター（北部地区）の建設、地区福祉センター（新組地区、宮本地区）の建設、老人保健施設「悠遊苑」建設費補助、特別養護老人ホーム「わらび園」移転改築費補助、在宅複合型施設建設費補助
福祉コミュニティづくりの推進 一九二
関原、神田、四郎丸、宮内、上川西、川崎地区

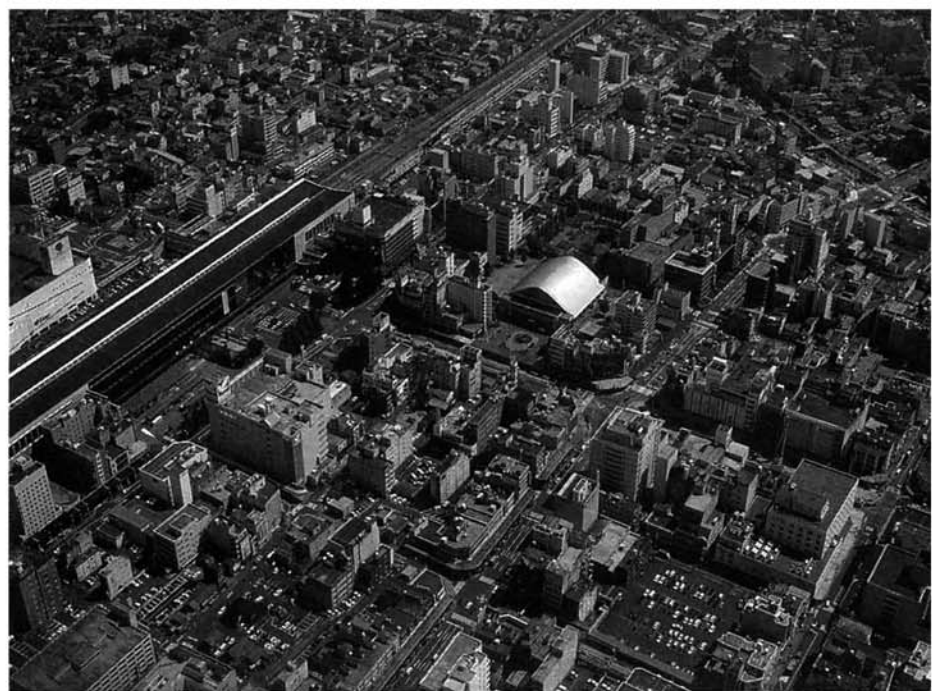
3 健やかで心のかよあつまち
福祉都市
在宅生活支援施設の充実 一億〇五六三
24時間ケアサービス（巡回型）事業の拡充、在宅老人短期入所、在宅老人デイサービス、在宅介護支援センター運営、在宅高齢者介護手当の増額、緊急通報装置の設置、公衆浴場無料入浴事業、移動入浴サービス事業、はり・きゅうマッサージ施術費の助成ほか
老人ホーム保護措置 一四億三〇〇〇
社会参加と生きがいづくりの促進 一億五六三五
民生委員・児童委員活動の促進、長岡市シルバー人材センター補助、老人クラブ助成ほか
▼障害者にやさしいまちづくり
障害者基本計画の策定 八〇
ともしび運動の推進 二二五八
ボランティアの育成、小学生向け福祉読本の作成、すこやか・ともしびまつり、ふれあいコンサートinながおか等の開催ほか
社会参加の促進 二四三九
福祉バス「ともしび号」の運行、手話通訳の設置、手話奉仕員・要約筆記奉仕員の派遣、盲人ガイドヘルパーの派遣、全身性障害者ガイドヘルパーの派遣、小規模福祉作業所運営費補助ほか

平成8年度予算案

この予算案は3月定例市議会で審議されます



急ピッチで工事が進むリリックホール



都市環境

都心地区の開発整備をさらに推進

都市の持つ魅力をつくり出し、都心地区の活性化を図ることは、長岡市政の重要なテーマです。その中心となる大手通りの整備を、新年度も進めていきます。

都市の持つ魅力をつくり出し、都心地区の活性化を図ることは、長岡市政の重要なテーマです。その中心となる大手通りの整備を、新年度も進めていきます。

とともに、来年末の完成をめざします。厚生会館地区の整備については、これまで文化交流施設を建設する方針で整備計画をまとめてきました。新年度はデザインコンペによる設計者の選定および基本設計を行います。長岡操車場地区は、平成九年度をめどに国鉄清算事業団から売却（十ヘクタール）が予定されています。市では用地交渉をはじめ、国・県などの関係機関および地元住民などの意見を聞きながら、この地区を有効に利用するための調査を進めます。

また、平成十年に一部開園が予定されている国営越後丘陵公園についても、整備の促進を図ります。市民のいこいの場所として親しまれてきた悠久山公園。新年度はトイレ、園路など、老朽化した施設の整備を行います。

在宅福祉の充実 三億八四四一
在宅重複心身障害者介護手当の増額、在宅重度身体障害者短期入所事業、在宅心身障害者一時保護事業、身体障害者更生医療・訓練費ほか 九七八
心身障害児等の療育事業 一億一三三三
障害者施設の整備 「かきのみ園」体育館建設費補助、「桜花園」建設費補助 七億一六八一
施設入所措置 二〇五二
▼児童が健やかに育つまち 三億九〇八一
乳幼児保育の充実 一億五九八一
特別保育事業の拡充 一億五九八一
乳児保育、二歳未満児保育、時間延長型保育サービス、障害児保育、緊急一時保育
放課後児童対策事業（児童クラブ）の拡充 二〇五二
児童福祉施設の整備 三億九〇八一
公立保育所の整備、私立「岡南保育園」改築補助、私立保育所整備補助、新組児童館（仮称）の建設、宮本児童館（仮称）の実施設設計・地質調査、希望が丘児童センターの増築実施設計、児童遊園の整備ほか
児童育成基金整備計画（エンゼルプラン）の策定 六九二一
児童手当の給付 二億六二五五
母子家庭対策、ひとり親家庭等医療費助成 三〇三六
低所得者福祉の充実 九億〇六一一
生活保護費、要介護世帯除雪費助成
▼保健・医療のゆきといたまち 二億〇五二三
健康づくり対策の推進 一三九一
老人医療費の助成（果老） 一三九一
老人医療給付事業（特別会計） 一四四億六八五〇
母子保健対策 一億〇七九七
成人病対策 二億三三三〇
精神保健対策 六二九九
医療機関等との連携強化 七億〇九〇〇

環境基本条例を制定

より良い環境をつくるため策定が進められてきた「長岡市環境基本計画」。新年度はこれを着実に推進するため、「長岡市環境基本条例」を制定します。また、基本計画を分かりやすく解説したパンフレットを作成し、わたしたち一人ひとりが日常生活において環境に配慮すべき事項や、開発事業を行う者が配慮すべき事項などを周知します。

環境に対する負荷の軽減、自然との共生、アメニティ（快適性）の創出などの課題にこたえるための環境共生モデル都市（エコシティ）に、長岡市は昨年国から指定を受けました。

環境に配慮した都市づくりについての意識の啓発を図るため、新年度は、毎年実施している「地球にやさしい生活展」とあわせて、エコシティを推進するためのシンポジウムを開催します。

環境に配慮した都市づくりについての意識の啓発を図るため、新年度は、毎年実施している「地球にやさしい生活展」とあわせて、エコシティを推進するためのシンポジウムを開催します。

平成8年度予算案

この予算案は3月定例会で審議されます



▲寿ごみ焼却施設完成予想図

寿ごみ焼却施設の建設と余熱利用施設の建設

老朽化した寿ごみ焼却施設の建て替え工事が平成七年度から行われています。平成十年の完成をめざし、新年度も引き続き工事を進めていきます。

また同じ敷地内に、焼却の際に出る余熱を利用した、健康づくりといこいの場となるような施設の建設を検討して

また同じ敷地内に、焼却の際に出る余熱を利用した、健康づくりといこいの場となるような施設の建設を検討して

柿埋立地最終処分場が完成

現在の柿埋立地が満杯となるため、平成六年度から隣接地に新処分場の建設を行ってきました。この工事が新年度で完了します。十一万立方メートルの容量を持つこの処分場には、寿焼却場からの焼却灰等が運ばれます。

現在の柿埋立地が満杯となるため、平成六年度から隣接地に新処分場の建設を行ってきました。この工事が新年度で完了します。十一万立方メートルの容量を持つこの処分場には、寿焼却場からの焼却灰等が運ばれます。

ごみステーションの施設整備を助成

ごみの減量とリサイクルの推進のため、市では空きびん、空き缶の分別収集や、子ども会、老人会等への資源回収奨励金の交付を行ってきました。新年度はこれらを引き続き行うとともに、清潔で快適なまちづくりのために、ごみステーションを整備する町内に対して助成を行います。

太田地区の水道建設に着手

市内の未給水区域解消のため、新年度は太田地区の水道

活力と創造に満ちた産業都市

長岡赤十字病院移転新築補助、看護婦養成所等施設建設補助、骨髄バンクの支援ほか
▼活力あふれる商業のまち 二億五三〇〇
商業環境施設整備事業補助 二億五三〇〇
アーケード整備事業補助、がん木整備事業補助
商店街活性化支援事業（商店街パーワーアップ事業） 一三二六
中小企業金融の充実 四五億一七四
中小企業振興資金、中小企業高度化資金、不況対策特別融資ほか 三四一〇
商工団体の育成 三四一〇
▼先端技術と伝統技術が融合する工業のまち 二九五
信濃川テクノポリスの推進 二九五
地域技術高度化の促進 六五五三
地場産業の振興 四億五七五
産・学・官交流および企業間交流の推進 二二〇
受注機会の拡大・販路の開拓 一〇九九
企業立地の推進 二二億〇八六〇
▼豊かな自然を生かした農業のまち 八六七七
土地基盤整備の促進 三億四六二二
生産の高度化の促進 五五九九
農村基盤・環境の整備 七億八五三
環境保全型農業の推進 二四〇
公益的機能の維持保全 八一
ふれあい農林業の促進 九五九
▼デザインを生かしたまち 五二〇〇
デザインマインドの啓発普及 五二〇〇
長岡デザインフェア96の開催、国際デザインフェア98の開催準備 四〇七
景観調物デザイン技術導入事業の支援、デザイン研究グループ育成ほか

中小企業制度融資を拡充

長岡市の経済の原動力である中小企業が、経済環境の変化に積極的に対応して、健全な発展を遂げていくことができれば、現行の制度融資を大幅に拡充します。

長岡市設備近代化促進資金制度を創設

具体的には融資限度額の引き上げや貸付期間の延長などを行い、不況下にある企業から積極的な活動を展開しようとする企業に対して、多様な事業活動に対する支援を行います。

地域経済



昨年の長岡デザイン展で

地域ぐるみ農業を推進

「長岡市農業・農村活性化構想」では、地域ぐるみ農業の確立を重要な柱としています。農地の有効利用、担い手の確保、良質米づくり、道路や下水道などの環境づくり、これらは地域の人たちがみんなで行い、地域の合意に基づいて実践していくことが大切です。

地域ぐるみで農業の振興、環境の整備などについて考え

てもらうため、モデル地区を選定し、地域住民自ら「農業集落活性化ビジョン」づくりに取り組んでもらいます。

このビジョンづくりの支援や、認定農業者の経営改善等を支援するため、農業・農村活性化支援センターを設置します。

また、農業機械への過剰投資を抑え、生産性の向上と経営の安定を図るため、新規に生産組織を育成するとともに、既存組織の経営規模拡大に向けた体質強化を進めます。

明日の農業を担う人材を育成

これからの農業を担う若い意欲的な人材を育成するため、新規就農者の営農技術習得のための研修や、就農時の資本

する、長岡市設備近代化促進資金融資制度を創設します。また、中小企業の技術高度化や、新たな事業分野への進出を促進するため、「長岡市地域産業技術開発事業（フロンティアチャレンジ）」の実施や、各種技術講習会の開催、レーザー応用技術の利用促進、新技術新製品開発資金融資などを行います。

長岡業務拠点地区の整備促進と企業誘致促進

西部丘陵一帯に集積している「産・学・住・遊」の機能をいかし、研究所、オフィスなどを立地しようという「長岡業務拠点地区（オフィス・アルカディア）」の整備。平成九年度の分譲を前に、今年度も整備を進めていきます。

また、企業誘致説明会の開催や、企業動向などの情報収集を図りながら、新たな研究開発型工業団地の検討を進めます。

中心商店街アーケード整備事業の助成を強化

シンボルロードの整備、地

下駐車場の建設とともに、中心市街地の活性化の大きな目玉の一つとなる、アーケード整備事業。新年度からいよいよ工事が始まります。

長岡のまちのイメージを決定的に重要な施設となるこのアーケードに対し、整備事業補助金の助成率を従来の二五％から三〇％に、助成限度額を一億円から二億円に引き上げます。

にぎわいのある商店街づくりを支援

魅力ある店舗づくりを助言する専門アドバイザーの派遣や、中心部の商店街が共同で実施するナイトバザールなどの合同イベント、アーケードのライトアップに対する助成などにより、にぎわいのある商店街づくりを支援します。

また、消費者の利便向上を図り、中心部への集客を促進するために、長岡市商店街連合会が実施する共通駐車券、お買い物バス券導入事業に対し助成を行います。

整備に助成を行います。

東山ふれあい農業公園を整備

都市と農村（消費者と生産者）の相互理解および自然環境への理解を深めるため、市営牧場や東山ファミリーランドを中心に、豊かな自然をいかした東山ふれあい農業公園を整備します。

▼楽しく快適に働けるまち
労働力の確保・人材の育成 七四五
勤労者福祉の推進 七五五
中小企業勤労者福祉サービス事業、勤労者活動事業補助ほか

5 にぎわいと活気あふれる交流都市

▼にぎわいと美しさのあるまち
長岡シンボルロードの整備（大手通り） 一億三二七
長岡操車場地区整備計画の策定 一〇八
厚生会館地区整備事業 一億三五四
市街地再開発事業の推進 二六六〇
▼美しいまちなみの整備
長岡シンボルロードの整備 八九一
悠久山自転車歩行者専用道の整備、蔵王橋西詰広場基本設計 四三三〇
まち並み都市景観形成の推進 五六一
▼環状道路網や情報通信基盤が整備されたまち
大環状道路の整備促進 一七三二
都市計画道路の整備 八億七八〇八
都市交通政策策定調査 一〇七七
大手通り地下駐車場の整備 五億九九五
大手口自転車駐車場の整備 一七〇〇
鉄道の高架化事業計画検討調査 一五四
情報基盤の整備と独自情報の創出 七九四
長岡地域テレピア計画の推進、インターネット「長岡市ホームページ」の開設、市民向けマルチメディア講演会の開催、長岡市地域情報化ビジョン（仮称）の策定 一〇九九
国際交流推進事業 一〇九九
長岡市国際交流協会の支援等 一八三三
長岡地域広域行政組合負担金 四七〇
▼観光・コンベンションの充実したまち
広域観光の推進 五二〇

6 基本計画推進にあたって

▼市民と行政が一体となったまちづくり
各種まつり行事の充実 二八〇三
観光団体の育成 二七六〇
誘客宣伝活動の強化 一四〇〇
▼情報公開の推進 五三三
▼行政の運営の合理化
長岡市行政改善推進委員会の設置 五六
▼男女がともにあゆむまち 四四三
男女共同参画社会の形成
「ヒューマンズ・フォーラム・イン長岡」の開催、女性プラン推進体制の整備ほか

その他

デザイン都市長岡を推進

あらゆる分野における人間のためのテーマである「デザイン」。長岡市は生活に根ざしたデザインの視点から、新しい時代の個性あるまちづくりを行います。

高度情報化の推進

近年、高度情報化が進展するなかで、地域の発展のためにいかに地域情報を効果的に発信していくのが、大きな課題となっています。

長岡市行政改善推進委員会を設置

第二次新長岡発展計画を円滑に進め、地方分権の推進に対応できる行政の体制をつくるため、「行政改善推進委員会」を設置します。

市制施行90周年事業を実施

明治39年の市制施行より、長岡市は今年で90周年を迎えます。そこで「21世紀の長岡」創造の契機とするため、「新たな市民生活・時代潮流・長岡らしさ」を織り込んだ記念事業を計画しています。

主な事業

- 長岡市米百俵財団設立記念事業
- 長岡リリックホール開館記念事業
- 「平和の森公園」の開園
- 長岡まつり記念事業（大花火大会「ファンタジック・イルミネーション信濃川」ほか）
- 千秋が原秋の祭典（産業まつり、花いっぱいフェア、しなの川音楽祭）



市制90周年記念事業「光と音の祭典」(昭和61年)

お知らせ

市役所 〒940 幸町2の101 ☎35・1122

●特に記載のないものは、電話で申し込んでください。先着順で受け付けます。



体育・レクリエーション課
(市民体育館内) ☎34・2700

エアロビクスダンスクラブ 会員募集(前期)

日時 4月3日～9月末までの毎週水曜日 コースと時間
A: 午後7時～8時、B: 午後8時～9時 会場 市民体育館小アリーナ 参加料 6,000円(初回に) 申し込み 3月11日(月)から

おはよう市民ウォーキング

日時 4月14日～9月29日の

加料 50円 持ち物 筆記用具、雨具、あれば双眼鏡も
申し込み 3月9日(日)まで※当日、現地でも受け付けます。

雪国植物の越冬を調べる会

日時 3月20日(月)午前9時10分～午後2時(雨天決行) 観察地 ニュータウン周辺 集合 ニュータウンセンタービル前 対象 小学生～一般 参加料 50円 持ち物 採集用具、筆記用具、昼食、水筒
申し込み 3月19日(火)まで

サンライフ長岡

☎36・7200

盆栽教室

日時 4月11日～10月24日の木曜日(計20回) 午後6時30分～8時(休館日)と8月は休みです 定員 30人 参加料 1,500円 申し込み 3月10日(日)～15日(金)

財団法人長岡市国際交流協会
設立記念フォーラム(無料)
「暮らしと街と芸術と」
3/14(木)午後6時30分～7時30分
長岡グランドホテル
日米の文化の違いや今後の文化交流のあり方について、駐日アメリカ合衆国大使夫人のジョーン・モンデルさんにお話しいただきます(同時通訳)。定員は100人。3月11日(月)までに申し込み込んでください。※定員を超えた場合は抽選

BSNラジオ
長岡市だより
月～金曜日の午後3時20分ころ、市からののお知らせを放送しています。

毎週日曜日午前6時から(6月～8月は午前5時30分から) 集合 11セントラルパーク 参加料 小学生300円、中学生300円、高校生以上1,000円(初回に) 申し込み 4月5日(金)まで※当日も受け付けます。

南部体育館
(曲新町) ☎39・3600

初心者アーチェリー教室

日時 4月3日～24日の毎週水曜日(計4回) 午後7時30分～9時30分 会場 南部体育館グリーンフロア 対象 18歳以上(高校生除く) 定員 20人 参加料 2,500円 申し込み 3月29日(金)まで

南部体育館まつり

日時 3月24日(日)午前9時から 参加料 無料

時間	内容
9:30～12:00 13:00～15:00	わいわいなげ グランドゴルフ ベテランゴルフ 卓球ラリー バドミントンラリー ハンドボールラリー
10:00	体脂肪測定
12:00	演劇(少年団)
12:30	ハンターゲーム
15:00	室内バレー大会

ふるさと体験農業センター

☎34・5360

おこわだんご加工

日時 3月27日(水)午前10時～午後2時 持ち物 昼食 参加料 500円 定員 20人 申し込み 3月10日(日)午前9時から

青少年文化センター

☎34・1305

子ども映画劇場

日時 3月17日(日)午後2時20分から 内容 アニメ「どんぐりと山猫」「ハロウィンの大冒険」

鉄道模型運転会

日時 3月23日(土)午後2時～4時、24日(日)午前10時～午後3時※H0ゲージの車両を持っている人は運転できます。

姉妹都市フオートワース市への
夏期派遣高校生募集
高校生のみなさん、今年の夏、フオートワースで異文化体験や英会話研修をしてみませんか。
コース名 期 日 定員 参加料
サマニ 7/20(水)～8/6(火) 10人 10万円
原信 8/16(金)～26(月) 8人 3万円
※上記のほか「英語コース」も計画しています。4月初旬に各高校へ配布する要項をみてください。

中央図書館所蔵資料展(無料)
「小山長修展」
3/5日(火)～17日(日) 10:00～18:00 (土・日曜は17:00まで)
会場 長岡市美術館センター(中央図書館2階) 中央図書館 問い合わせ ☎32・0658



中央図書館 ☎32・0658

子どもの本を読む会

日時 3月12日(火)午前10時～11時30分 会場 講座室1 内容 マーカス・フィスター「にじいろのさかな」

リーダーテキストによる映画会(無料)

定員 190人
日時と内容 3月12日(火)午後2時～4時25分「ナポレオンの要塞」(61年アメリカ)、21日(土)午後6時30分～8時30分「12人の優しい日本人」(91年)
日時と内容 3月22日(金)午後2時～3時30分「ひらけ!ポンキッキめいさくわーど」

冬鳥さよなら探鳥会

日時 3月10日(日)午前8時～11時(雨天決行) 観察地 信濃川右岸 集合 長生橋東詰 対象 小学生～一般 参加料 無料

春休み将棋大会

日時 3月28日(水)午前9時30分から 対象 小・中・高校生 申し込み 3月26日(火)まで※参加人数により対局方法を決定します。

勤労青少年ホーム

☎32・4426



開館時間 午前10時～午後9時(日曜は5時まで) 対象 25歳以下 ※初めて利用する人は、講座を申し込み前日までに、ホームで利用者証の交付を受けてください。

財団法人長岡市国際交流協会
設立記念フォーラム(無料)
「暮らしと街と芸術と」
3/14(木)午後6時30分～7時30分
長岡グランドホテル
日米の文化の違いや今後の文化交流のあり方について、駐日アメリカ合衆国大使夫人のジョーン・モンデルさんにお話しいただきます(同時通訳)。定員は100人。3月11日(月)までに申し込み込んでください。※定員を超えた場合は抽選

読者のつどい
日時 3月22日(金)午後7時～8時30分 会場 講座室1 内容 宮脇俊三「夢の山岳鉄道」

4月1日から
図書館の休館日を一部変更します
互尊文庫 ☎35・7981
西地域図書館 ☎27・4900の休館日が木曜日となります。中央図書館は引き続き、月曜休館です。

科学博物館 ☎35・0184

冬鳥さよなら探鳥会

日時 3月10日(日)午前8時～11時(雨天決行) 観察地 信濃川右岸 集合 長生橋東詰 対象 小学生～一般 参加料 無料

楽しい教養講座

講座	コース	定員
花道	月曜コース	各40人
	火曜コース	
	水曜コース	
	木曜コース	
茶道	月曜コース	各15人
	火曜コース	
	水曜コース	
	木曜コース	
ベテラン	火曜コース	35人

期間 4～9月 時間 午後6時～8時(料理のみ8時30分まで) 教材費 花道・料理14,000円、茶道・ペン毛筆8,000円 申し込み 3月17日(日)午前9時から※教材費・利用者協議会費400円・ホーム利用者証を持参

初心者大歓迎! 楽しいクワトロにどうぞ

希望者はホームへどうぞ。
ダンス: 月・水、美術: 月・木、空手: 火・木、バドミントン(表町小): 火、卓球: 金・土、バレーボール(阪之上小): 土、テニス(市民体育館): 随時、バスケットボール(南部体育館等): 随時
※かっこ書きのないものは勤労青少年ホームで

国際理解講座(無料)
How to be地球市民
演題(講師)と日時・会場 ①「環日本海交流って何?」(多賀秀敏さん・新大教授と朴英蘭さん・県庁国際交流員): 3月11日(月)午後6時30分～8時30分 長岡グランドホテル ②「ボーダーレス時代の助っ人たち」(青年海外協力隊OB): 18日(月)午後6時30分～9時 商工会議所 ③「米百俵物語海を渡る」(大西厚生さん・教育委員会教育長): 22日(金)午後6時30分～8時30分 商工会議所 定員 各60人 申し込み 3月11日(月)までに(長岡市国際交流協会「国際文化課内」) ☎39・2207

消費者協会講演会

テーマ 信濃川がはぐくんだ生活と文化 日時 3月21日(水)午後1時30分～3時 会場 厚生会館第1小ホール 講師 中島太郎さん(しなの川音楽祭実行委員会代表) 定員 60人 申し込み 消費生活センター内 ☎39・5050

囲碁初心者講座

期間 4～7月 対象 日時 大人: 土曜日午後1時～2時、子ども: 木曜日午後7時～8時 受講料 大人: 月2,000円、子ども: 月1,000円 会場と申し込み 日本棋院長岡支部(大手通2の4安達ビル2階) ☎35・4305

長岡市高等職業訓練校学生募集

募集科 木造建築科・型注加工科・建築塗装科・建築製図科 定員 各30人 対象 企業の従業員 日時 毎週2・3回 午後6時～9時30分、

悠長スイングクラブ会員募集

期日 4月7日～6月9日の日曜日(計9回) 午後1時～3時30分 会場 青少年文化センター1 対象 小学生1～3年生 定員 70人 参加料 5,000円(3カ月分) 申し込み 4月6日(土)正午から青少年文化センターで受け付け。申し込み多数の場合は午後0時15分から抽選 問い合わせ 長岡市水泳協会事務局(スポーツ吉岡内) ☎33・3442

女子サッカーチーム

長岡サッカーズ
日時 4月～11月の毎週日曜日 午前7時～8時30分 会場 中越高校 対象 小学生以上 会費 年6,000円 申し込み 内ばき持参で、3月24日(日)午前10時から 問い合わせ 桑原啓行さん ☎35・6414

スボーツ少年団・長岡市柔道教室

日時 4月～来春3月の日曜日 午前9時～11時、火・水曜日 午後6時30分～8時、土曜日 午後6時～7時30分 会場 市民体育館 対象と会費 小学生10,000円、中学生5,000円 申し込み 随時、本田好男さん ☎32・2429

スボーツ少年団・長岡サッカー

日時 4月～11月の毎週日曜日 午前7時～8時30分 会場 第2スポーツ広場 対象 小学生1～3年生 会費 年9,000円(入会金1,000円) 申し込み 内ばき・印鑑持参で、3月24日(日)午前9時に北部体育館へ 問い合わせ 久保政利さん ☎24・2722

INFORMATION

特に記載のないものは、電話で申し込んでください。先着順で受け付けます。



財団法人 長岡市米百俵財団 シンボルマーク募集

財団法人米百俵財団は、郷土の先覚者、小林虎三郎の「米百俵」の思想を継承・発展させ、次代を担う人材の育成を図ることを目的として設立されたものです。

この財団の目的である「人材育成」をイメージするシンボルマークを募集します。応募規定は所在地を明記したA4判用紙を使用。色調自由。1枚につき1点で1人何点でも可。裏面には住所・氏名・年齢・電話番号と50字程度で作品の制作意図を記入。作品は未発表のものに限り。賞金採用作品1点：10万円、優秀作品3点：2万円、佳作20点：1米百俵・小林虎三郎の思想一書籍贈呈。応募方法：5月7日(火)必着で、庶務課内(財)長岡市米百俵財団☎39・2203へ。

※作品はお返ししません。採用作品の著作権は財団に帰属し、使用の際には補作する場合があります。 ●長岡市非常勤嘱託員募集 職種と人員：国民健康保険料

'96成人式 「二十歳の主張」 発表者2名募集!

5月3日の成人式(会場は市立劇場の予定)で、大人になったの思いや願い、成人としての決意などを発表してみませんか。はたちの思いづくりに、あなたもぜひご応募ください。発表者には記念品を呈呈します。

応募資格=昭和50年4月2日~51年4月1日に生まれ、長岡市に住民登録または外国人登録をしている人。応募方法=「二十歳の主張」を原稿用紙に1,200字程度にまとめ、住所・氏名・職業・電話番号を記入して、3月31日(日)までに(当日消印有効)、〒940柳原町2の1中央公民館☎32・0437へ。※原稿はお返ししません。

各種農園の入園者募集

●市民農園
場所と区画数：楨田屋西・1、楨田屋・1、城岡・5(1区画33㎡) 期間：1年間 参加料：年額3,000円 申し込み：3月15日(金)までに農政課☎39・2223へ

●ファミリー農園
場所と区画数：柿町字下耕地・235(1区画30㎡) 参加料：2,000円

●健康農園
場所と区画数：信濃川河川公園内・畑70(1区画50㎡)、花壇18(1区画20㎡) 参加料：畑2,000円、花壇500円 対象：55歳以上の人

◇ 期間：4月~11月 申し込み：往復はがきの往信の裏に農園の名称、住所・氏名・電話番号を、返信の表に住所・氏名を記入して3月20日(祝)までに〒940柳原町2の1中央公民館☎32・0437へ ※申請



ながおかのまち再発見

雪国長岡の面影「雁木」

「雪に閉ざされたまち」―。消費パイプが普及しておらず、除雪機動隊がまだ登場していなかったころ、特に昭和三十六年や三十八年の豪雪時の情景には、こんな表現がふさわしかったはず。なにしろ、降り積もった雪の高さは下屋を超え、玄関からは雪の階段を登って外へ。また外に出て歩行できる道はなく、かんじきを履いて「ミチツケ」をしなければならぬ。雪の重みで戸がきしむと、人々は雪下ろしに労を費やしました。しかし、隣接する家との間隔が狭い商店街などでは、結局雪を道路に落とすしかありません。さらに高さを増した道路の雪は、人の通行や、荷物の運搬までも不可能に。雪の重みで戸がきしむと、人々は雪下ろしに労を費やしました。しかし、隣接する家との間隔が狭い商店街などでは、結局雪を道路に落とすしかありません。さらに高さを増した道路の雪は、人の通行や、荷物の運搬までも不可能に。

袋町の雁木(袋町2丁目) 雁木は、上越市の高田が発祥地と言われ、各家の母屋の道路側に付け足した小屋根のことです。普通、所有者の敷地内に建てられたものですが、市内では戦後、戦災でがん木を焼失した人たちの多くが歩道(公道)上に再建しました。ただし、被災しなかった袋町周辺では、今も私有地に建つ昔ながらの雁木を見ることができます。



長岡大手高校生物部 「日本学生科学賞」で内閣総理大臣賞! ~長岡市地域社会貢献者褒賞受賞へ~



▲大手高校生物部のみなさん。応募締め切り日当日に出来上がった出品作品と一緒に。

科学の研究に励む高校生たちが、その成果を発表し合う大舞台、「日本学生科学賞」。地区大会を通過した優秀な研究作品が集まるこのコンクールに、このたび、長岡大手高校生物部が「ショウジョウバカマの研究~不定芽形成のメカニズムについて」を出品。見事、高校・共同研究の部で第1位、内閣総理大臣賞に輝きました。

「ショウジョウバカマ」は、葉の先端から芽(不定芽)が出るという、ちょっと不思議なユリ科の多年草です。4年前にスタートしたこの研究には、失敗やハプニングが連続。それでも地道に続けてきた観察の積み重ねが、今回の受賞でやっと報われたかたちとなりました。「ヤブ蚊の襲撃に会いながらも、地面にはいつくばって生育のようすを観察した」と、辛かった思い出を振り返るのは部員の石橋まささん。こんな涙ぐましい努力もあったからこそ、その喜びは奥深いものであるでしょう。

新部長の佐藤悠子さんは、「みんなで力を合わせてやってきた研究が表彰されて本当にうれしい。8月にこの研究を北海道で発表する機会があるので楽しみです。部員と一緒に、さらに研究を続けたい」。意欲的な部長を中心に、今後の研究活動にさらに拍車がかかりそうです。

なお3月22日、長岡大手高校生物部は、長岡市地域社会貢献者褒賞を受賞します。

3/9(土)~12(火) ホワイトデー 愛のパザール
会場…福祉の店パレット(ジャスコ長岡店1階) 問い合わせ…社会福祉協議会☎33・6000



Mr.小林の園芸教室

ポケには、日本原産のクサボケ、中国原産のヒボケ、カラボケ、コウテンボケ、マボケがあり、これらを交配した園芸品種が150種余りも知られるようになりました。中国では漢方薬として用いられていて、日本には薬木として渡来したと考えられます。カリンに似た果実は「ボケ酒」

◆新入学をお祝いする会
今春、小学校へ入学するお子さんと保護者のみなさん、おそろいで出かけたい。楽しいマンガ映画やぬいぐるみ人形劇のほか、学用品などの記念品を用意しています。日時：3月17日(日)午前11時~正午(受付は午前10時から) 会場：厚生会館大ホール 問い合わせ：学校教育課☎39・2239

◆春を告げるふくよかな花―ポケ
ぬるむ風に誘われるように、艶やかな花をほころばせるポケ。大正初期に、新津市の愛好会で盛んに品種改良が行われ、たくさん新品種が作出されたのがきっかけとなって、日本中でポケ栽培ブームが起りました。毎年3月になると、新津や小須戸で展示会が開催されています。今月はポケの紹介です。

◆植え替え
春にやると根の切り口から細菌が入り、根がコブのようになり「根頭がんしゅ病」にかかることがあります。細菌が不活発になる10~11月に行いましょう。

◆水やりと施肥
水を好みます。庭植えでは、著しく乾燥する所は根元を敷ワラなどで保護してやりま。

◆整枝・剪定
春と秋に行いますが、春はそれほど重要ではありません。花芽と葉芽が確認できる秋に行うと失敗がありません。

◆病害虫の防除
新芽のころのアブラムシには、オルトラン粒剤。4~5月ごろのサビ病には、マンネブ剤。6~7月の葉裏について葉を白っぽくさせるグンバ

◆さし木でふやす
時期は9月。前年か2年前に生えた充実した枝を用いましょう。活着しやすい植物な

